

2年次春学期
中級調査法科目（データ分析法／質的研究法）のクラス分けについて

2025.12 社会学部

2025年度以降の入学生が2年次春学期に履修する「中級調査科目」について、以下の通り、履修希望アンケートを実施する。科目の概要と注意事項をよく読んで、履修を希望する科目について、期日までにRguideに記載されているgoogleフォームから回答すること。

<中級調査法科目の概要>

社会調査法1・2で学習した調査法の知識を基礎として、2つのオーソドックスな調査・分析方法（量的調査と質的調査）のいずれかを学ぶ。調査法に関する理解を深め、3年次以降の専門演習でも用いる調査手法について実践的に学ぶ。科目は以下の2つの科目が用意される。なお、2つの科目のうち1科目の単位を習得することが卒業の要件となる。また開講時限は学科ごとに共通である（社会：火4、現文：水1、メディア：月2）。

- ・データ分析法 – 量的分析法の基礎的な考え方と分析手法について学び、分析結果を的確に整理できるようとする。（社会調査士C科目・一部オンライン）
- ・質的研究法 – 質的調査法の基礎的な考え方と分析手法、研究成果のまとめ方について広く学ぶ。（社会調査士F科目・全回対面）

* 社会調査士C科目、F科目について（社会調査協会ホームページ）
* シラバスのサンプル → データ分析法 質的研究法

<注意事項>

- ・SDSコースに所属する受講生は、2年次春にデータ分析法を履修することになっている。
- ・教職課程を履修している（履修を希望している）受講生は、2年次春学期にデータ分析法の履修を推奨する（データ分析法の履修が必須となるため）
- ・社会調査士の取得を希望する受講生は、2年次春学期にデータ分析法の履修を推奨する（データ分析法の履修が必須となるため。2年次春学期に履修しない場合は、3年次以降にデータ分析法を履修するか、全学共通科目の「データ分析入門」の履修が必要になる）。

<回答用フォーム>

Rguide（社会学部）上のgoogleフォームから回答すること。

<提出期間>

2026年1月13日（火）～1月20日（火）

* 1月20日は17時締切。期限までに回答がない場合は自動的に所属クラスが割振られる。